

EU Indicators

発表日: 2019年4月1日(月)

欧州経済指標コメント: 3月ユーロ圏消費者物価

～暦要因なしでも弱そう～

第一生命経済研究所 調査研究本部 経済調査部

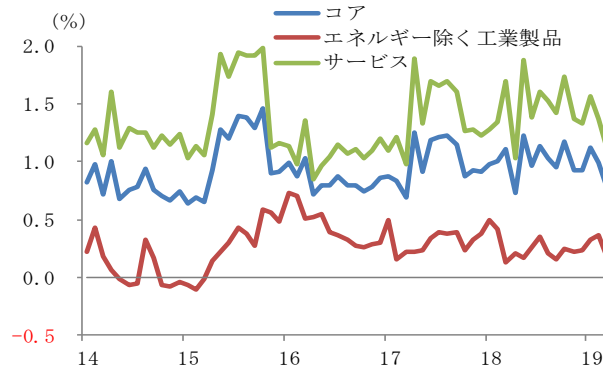
首席エコノミスト 田中 理 (TEL: 03-5221-4527)

- ユーロ圏の消費者物価の3月速報値は前年比+1.4%と前月(同+1.5%)から僅かに上昇率が鈍化し、昨年12月以来の同+1.4~1.5%での足踏みが継続。速報段階で入手可能な内訳は、コア物価(前月: 同+1.0%→今月: 同+0.8%)の上昇率が鈍化、前年同月の裏もあり食料・アルコール飲料・たばこ価格(同+2.3%→同+1.8%)の上昇率が鈍化した一方、原油価格の底打ち傾向を背景にエネルギー価格(同+3.6%→同+5.3%)の上昇率が加速し、全体の計数を支えた。
- 既報の国別計数(ベルギーを除いて統一基準)は、スペイン(同+1.1%→同+1.3%)とベルギー(同+2.17%→同+2.33%)で前月から上昇率が加速した一方、ドイツ(同+1.7%→同+1.4%)、フランス(同+1.3%→同+1.1%)、ポルトガル(同+0.9%→同+0.8%)で上昇率が鈍化し、イタリア(同+1.1%)が前月と同じ上昇率にとどまった。
- この時期の物価統計は例年、イースター休暇時期のズレが攪乱要因となる。今年は休暇時期が例年に比べて遅く、昨年が逆に早かったため、パッケージ旅行価格を中心に下振れした模様。来月はその反動が予想される。コア物価の内訳は、エネルギーを除く工業製品(同+0.4%→同+0.2%)、サービス(同+1.4%→同+1.1%)が何れも上昇率が鈍化。賃金上昇率の加速が物価上昇につながる兆候は引き続き確認されない。

■ユーロ圏: 消費者物価 (前年比)

注: コア物価は食料・たばこ・アルコール・エネルギー除く
出所: Eurostat

■ユーロ圏: コア消費者物価 (前年比)

注: コア物価は食料・たばこ・アルコール・エネルギー除く
出所: Eurostat

■ユーロ圏の消費者物価 (%)

		2018			2019	2018						2019		
		2Q	3Q	4Q	1Q	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
消費者物価	(前期比)	0.6	0.5	0.3	-	0.1	0.1	0.2	0.2	0.0	-0.3	0.0	0.2	-
	(前年比)	1.7	2.1	1.9	1.4	2.2	2.1	2.1	2.3	1.9	1.5	1.4	1.5	1.4
コア消費者物価	(前期比)	1.0	1.0	1.0	1.0	1.1	1.0	1.0	1.2	0.9	0.9	1.1	1.0	0.8
	(前年比)	2.6	2.5	2.0	2.0	2.5	2.4	2.6	2.2	1.9	1.8	1.8	2.3	1.8
食料/アルコール/たばこ	(前期比)	2.1	2.0	1.4	-	2.0	1.9	2.1	1.6	1.3	1.2	1.3	1.8	-
	(前年比)	2.2	2.5	2.5	-	2.4	2.5	2.6	2.6	2.7	2.2	1.9	2.0	-
たばこ	(前期比)	6.0	5.8	5.4	-	5.9	5.7	5.7	5.7	5.4	5.0	5.0	5.3	-
	(前年比)	5.6	9.5	8.4	3.8	9.5	9.3	9.6	10.8	9.1	5.5	2.7	3.6	5.3
エネルギー	(前期比)													
	(前年比)													

注: 消費者物価の前期比は季節調整後。コア消費者物価は食料・アルコール・たばこ・エネルギーを除く。出所: Eurostat

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所調査研究本部経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。